

3号様式の1

排出量削減計画書

		☒ 新規 ☐ 変更	
(宛先) 京都府知事		令和 7年 6月 24日	
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府木津川市山城町 綺田川久保15番地		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社バントレーディング 代表取締役 坂東 雅樹 電話 0774-86-4838	

主たる業種	自動車卸売業 (二輪自動車を含む)	細分類番号	5	4	2	1
事業者の区分	☐ 産業部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 ☒ 業務部門 ☐ 運輸部門					
計画期間	R7年4月 ~ R10年3月					
基本方針	・当社のビジネスモデルである中古二輪車などのリユースビジネスを通して、リユース・リサイクルという側面からサステナブル活動を積極的に推し進めることで、限りある資源の有効活用を促進し、地球規模の『脱炭素社会』及び『循環型社会』の実現を目指す。 ・エネルギー使用量を社員全体で周知し、日々の事業活動の中で省エネ意識を高める。					
計画を推進するための体制	・代表取締役と従業員が一丸となり当計画の進捗管理を行っていく。					

削減率										
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (R4~R6) 年度	第1年度 (R7) 年度	第2年度 (R8) 年度	第3年度 (R9) 年度	3年平均増減率 (基準年度比)				
	事業活動に伴う排出の量	29.1 トン	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン	-100.0	パーセント			
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	トン	トン	トン	トン					
	評価の対象となる排出の量	27.8 トン	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン	-100.0	パーセント			
	年度ごとの増減率 (基準年度比)		-100.0 %	-100.0 %	-100.0 %					
	目標の根拠	・LED照明などの環境に配慮した設備の導入。 ・再生エネルギーを活用した温室効果ガス排出の削減。								
具体的な取組及び措置の内容	1年目	再生エネルギーの活用、エネルギー消費の低減を図る。								
	2年目	再生エネルギーの活用、エネルギー消費の低減を図る。								
	3年目	再生エネルギーの活用、エネルギー消費の低減を図る。								
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	・不要となった中古二輪車や小型重機等をリユース・リサイクルすることで、廃棄処分が発生するCO2を削減するとともに、枯渇する資源を有効活用し、脱炭素社会及び循環型社会の構築に貢献。 ・地域の社会課題である不法投棄された放置バイクに対して、無償回収にも対応し、リサイクルにつなげることで、地域環境のみならず地球環境への貢献を目指す。									
特記事項										

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
2 「細分類番号」とは、統計法 (平成19年法律第53号) 第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。